



デフレ・縮小経済 からの脱却を!

●力を合わせて闘おう!

「2012春季生活闘争 中小労組決起集会」を開催

連合愛知中小共闘センターは、1月27日に名古屋プライムセントラルタワーにおいて「2012春季生活闘争 中小労組決起集会」を開催した。本決起集会には、神野会長はじめ、中小共闘センター三村委員長、佐藤副委員長、構成組織役員、加盟組合代表者など約140名が参加した。これは、連合愛知が今次春闘の本格的な開始を控え、2月末までに要求書を提出し、要求実現にむけて闘い抜くための闘争の盛り上げと意思統一を図ることを目的として行っている。

冒頭、神野会長より、直近の経済情勢と若年者雇用の問題、さらには2012春季生活闘争方針についての挨拶があった。また、連合本部安永副事務局長から、連合の今次春闘方針の作成にあたってのポイントと、連合が掲



JAM
伊藤氏



UIゼンセン同盟
加鹿氏



セラミックス連合
和泉氏

げる「働くことを軸とする安心社会」の実現をどのように春闘の取組みに繋げていくのかなどが提起された。

三村委員長からは、連合愛知の中小共闘方針の説明に加え、ミニマム目標値の設定、最低賃金の取組みについて説明がなされた。その後、JAM・伊藤氏、UIゼンセン同盟・加鹿氏、セラミックス連合・和泉氏より今次春闘への決意が力強く表明された。

最後に、佐藤副委員長の発声で参加者全員によるガンバロー三唱を行い、2012春季生活闘争のスタートを切った。

連合愛知2012春季生活闘争の具体的な取組み



連合愛知は、第3回執行委員会(12/21)において、連合本部の方針を踏まえた「2012春季生活闘争方針」を決定した。特に、中小・未組織労働者の支援、政策実現の取組みを主な目的として、情報の共有化・共通認識の醸成、機運の盛り上げなどに取り組むことを確認した。

以下に、連合愛知の基本方針に基づく具体的な取組みを提起し、連合本部・構成組織・地域協議会と連携しながら、要求実現にむけて総力を傾注していく。

生活改善に関する取組み (情報の共有化・共通認識の醸成と機運の盛り上げ)

(1) 2012春季生活闘争 学習会の開催

連合の闘争方針の学習に主眼を置き、克服すべき諸課題について認識を一致させ、構成組織の春季生活闘争の方針論議に資するため、12月8日(木)に日本銀行名古屋支店の櫛田誠希氏を講師に招いて学習会を開催した。

(2) 2012春季生活闘争 1万人総決起集会の開催

2012春季生活闘争における要求実現と闘争の盛り上げを図るため、3月4日(日)に名古屋市の栄・久屋広場において「2012春季生活闘争 1万人総決起集会」を開催する。

また、1万人総決起集会のデモ行進後に「働くことを軸とする安心社会の実現」にむけた街頭宣伝行動を実施する。

(3) 2012春季生活闘争 交渉状況交流会の開催

第3回闘争委員会(3/6)において、副会長産別を中心とする構成組織の交渉状況について非正規労働者を含め情報交換し、相乗効果の発揮につなげる。

(4) 春季生活闘争官公部門決起集会の開催

人事院、総務省をはじめ公務部門における前向きな回答を引き出すべく、民間労組の回答引き出

しのヤマ場に合わせて、3月16日(金)に名古屋市教育センターにおいて「2012春季生活闘争官公部門決起集会」を開催する。

(5) 賃上げ・一時金などの要求内容・妥結内容の調査とフィードバック

調査広報組合の協力を得て、2月～5月の間に賃上げ・一時金などの主要要求と妥結の内容を調査し、各構成組織にフィードバックすることにより、要求実現にむけた活動の支援を図っていく。

広報紙を3月から5月にかけて3回程度発行し、情報の共有化を図る。また回答・妥結状況については、FAX速報とホームページにより迅速な情報提供に努める。

生活改善に関する取組み (中小・未組織労働者の支援の取組み)

(1) 中小共闘センターの設置

中小労組の闘争を支援するため、12月15日(木)の第1回中小・雇用労働委員会において「中小共闘センター」を設置し、構成組織を主体とする交渉支援とともに中小共闘センターニュースの発行などにより情報を共有し、要求実現にむけた意識醸成を図りながら解決促進を支援していく。

(2) 中小労組決起集会の開催

中小労組の闘争の盛り上げを図るため、1月27日(金)に「名古屋プライムセントラルタワー」において「2012春季生活闘争中小労組決起集会」を開催する。

中小労組の交渉力を強化するため、労働組合としての主張や連合愛知ミニマム目標値、愛知県下の賃金実態について理解を深める。加えて、中小労組の要求実現が、未組織・未加盟組合の賃金・労働条件の底上げなど地域社会への波及につながることや、要求構築の考え方や交渉力強化のための訴求点などについても共有を図る。

(3) 中小労組情勢報告交流会の開催

3月末までの妥結状況を確認し、厳しい交渉状況が想定される中小労組の妥結にむけた一層の体制強化と最後までやりきる決意を固める場として、4月初旬に「2012春季生活闘争中小労組情勢報告交流会」を開催する。

連合の中小共闘の取組みや各構成組織における闘争状況の情報交換を行い、解決促進を支援する。

(4) 連合愛知ミニマム運動の推進

連合愛知ミニマム運動として、連合愛知全体の賃金の底上げを目指して、連合愛知ミニマム目標値を設定するとともに、愛知県下(集約した賃金データより算出)の賃金水準を公開する。加盟組合は、ミニマム目標値と自らの賃金実態を踏まえて、賃金水準の確実な維持を図りつつ、愛知県下の賃金水準も意識した取組みを推進する。

また、加盟組合が自らの職場の賃金カーブを描き、カーブの維持・改善を図るため、「個別賃金分析プログラム」の活用拡大を図ることで、中小労組の水準の維持と格差是正の取組みを支援していく。

(5) 愛知県最低賃金の引き上げにむけた取組み

連合本部の方針に基づき、地域別最低賃金、特定(産業別)最低賃金の改正にむけた取組みを推進する。構成組織、加盟組合においては、愛知にふさわしい水準(連合リビングウェイジの愛知880円以上)での企業内最低賃金協定の締結にむけて取り組む。

ワークルール、働き方に関する取組み

(1) ワークルールの実現、法令遵守の取組み

今春季生活闘争においても、働き方やワークルール、労働関係法令の遵守に対する取組みなど労使で議論する課題が多いことから、2月を中心に「法令遵守!!職場点検活動10のポイント(クリアファイル版)」を活用し、より良い職場環境や労働条件を目指し課題解決にむけた労使協議を促進する。

また、「2012年度 政策・制度 実現の取組み」と「2012春季生活闘争における賃金・労働条件改善の取組み」を「運動の両輪」として、すべての労働者を対象にした生活改善・格差是正の運動を、中央と連携して取り組む。

非正規労働者に関する取組み

(1) 非正規労働者に対する組織化の取組み

構成組織・加盟単組において、それぞれの職場実態を把握し、非正規労働者の組織化を進める。

すべての労働者に対する連合の取組みとして「春の全国一斉労働相談ダイヤル」(2月1日～3日)を実施する。



政策制度に関する取組み

(1) 2012春季生活闘争と連動した政策キャンペーンの展開

2012春季生活闘争の社会的気運の盛り上げと、連合・連合愛知の重点政策テーマについての周知・理解促進を図るべく、「安全・安心で活力ある愛知の創造」を目指した政策キャンペーンを展開する。

(2) 税制・確定申告運動の取組み

正しい税知識の習得を通じて、納め過ぎた税金を還付し、公正な税制度のあり方を考える「税制・確定申告セミナー」を12月14日(水)に実施したことを踏まえ、確定申告運動を職場展開した後、3月1日(木)～7日(水)の間に全地協と連携して県下各税務署への提出行動を実施する。

(3) 「働くことを軸とする安心社会の実現」にむけた街頭行動の取組み

街頭行動において、2012春季生活闘争期の政策制度課題を中心に訴える。2月1日(水)には2月1日～3日に行う「労働相談ダイヤル」の告知をメインに行い、3月4日(日)には1万人総決起集会後に街頭宣伝を実施する。

行政、経営者団体などへの要請行動

(1) 人事院中部事務局への要請行動

公務労協の中央における人事院・政府交渉と連携し、公務員制度改革や地域の独自課題など組合員の統一要求実現にむけた県内労使交渉の環境整備と盛り上げを図るため、「人事院中部事務局への要請行動」を実施する。

(2) 愛知県知事・名古屋市長などへの要請行動

公務部門に働く組合員をはじめとする勤労県民・市民の総合的労働条件の維持・改善にむけて、「愛知県知事への要請行動」と「名古屋市長への要請行動」などを実施する。

(3) 愛知労使懇談会の実施

愛知県経営者協会と年2回の定例懇談会を2月14日(火)に、中小企業団体中央会との懇談会を3月1日(木)に実施し、春季生活闘争における県内労使の意見交換を通じて、労使交渉にあたっての環境整備と盛り上げを図っていく。

「あんしんUPキャンペーン2012」を展開中

リーフレットをぜひご覧ください。

連合は「政策・制度実現の取組み」と「春季生活闘争における賃金・労働条件改善の取組み」を運動の両輪としてすべての労働者を対象にした生活改善・格差是正の運動を進めている。

連合愛知はこの方針に基づき、政策キャンペーン運動「あんしんUPキャンペーン2012」として「PRリーフレット」を作成した。ぜひ、職場・家庭にて本リーフレットをご覧ください。連合の政策実現の取組みへのご理解・ご協力をお願いします。



安心して組合活動ができる共済制度をめざして

2011年度 愛知県労働組合役員共済会の事業報告

愛知県労働組合役員共済会は、各労働組合の役員や職員の方々が、「安心して組合活動ができる」ことを目指して立ち上げられた共済事業です。

これまでも魅力ある共済制度となるよう、10口あたり年額260円だった掛け金を年額240円（10口加入の場合は2,400円）としたり〔2009年度より〕、実通院の免責日数を5日以上から3日以上としたりする〔2010年度より〕など事業の見直しを適宜行ってきています。

2011年12月21日に開催された第16回理事会で確認された2011年度の事業結果と決算及び2012年度の事業計画と予算の内容は次のとおりです。

1. 2011年度の事業報告

（2010年11月1日～2011年10月31日）

（1）契約状況（2011年10月31日現在）

契約団体数 308団体
加入人数 9,318人
加入口数 80,687口

（2）共済金の給付状況

合計 7件 1,789,500円

（3）共済掛金の入金状況

合計 19,099,220円

（4）決算報告

収 入 (単位:円)		
科 目	期末決算額	予算対比 (%)
事業収入		
受入共済金	19,099,220	97.0
事業外収益		
受取利息・配当	2,484,035	177.4
収入合計	21,583,255	102.3

支 出 (単位:円)		
事業費		
支払共済給付金	1,789,500	39.7
会議運営費	338,343	67.6
事務管理費	6,000,000	100.0
事務運営費	1,005,794	83.8
キャンペーン対策費	156,870	52.2
支出合計	9,290,507	74.3
収支差額(剰余金)	12,292,748	143.2

(5) 資産状況

基本財産 50,000,000円
支払準備金 303,127,719円

2. 2011年度の剰余金処分

全額を支払準備金に繰り入れた。

3. 2012年度の事業計画

安い掛金で、組合活動中の不慮の事故に対して手厚い補償をすることにより、組合役員が安心して活動できる体制をサポートするため、連合愛知の加盟組合に加入を呼びかけるキャンペーンに力を入れる。共済金の適正な審査と給付を迅速に行い、安定した魅力のある事業運営とサービスを継続して行っていく。また、より充実・安定した自主共済・保証制度となるよう、共済金の給付水準及び内容などについて検討を進める。

4. 2012年度の収支予算

収 入 (単位:円)		支 出 (単位:円)	
事業収入		事業費	
受入共済金	19,440,000	支払共済金	4,500,000
		会議運営費	500,000
事業外収益		事務管理費	6,000,000
受取利息・配当	1,640,000	事務運営費	1,200,000
		キャンペーン対策費	300,000
計	21,080,000	計	12,500,000
		当期剰余金	8,580,000
合 計	21,080,000	合 計	21,080,000

第4回(拡大)執行委員会 2012年1月26日

確認事項

- 1.当面の日程について
- 2.2012春季生活闘争「交渉状況交流会」の実施について
日 時:2012年3月6日(火)
第6回執行委員会終了後
場 所:ワークライフプラザれある6F 大会議室
- 3.2012年度連合愛知の公称組織人員について
- 4.2012春季生活闘争1万人総決起集会の開催について
日 時:2012年3月4日(日) 10:30~11:50
場 所:栄・久屋大通公園 久屋広場
- 5.官公部門決起集会の開催について
日 時:2012年3月16日(金) 18:30~19:30
場 所:名古屋市教育センター 講堂
- 6.連合愛知ホームページのリニューアルについて
- 7.中小労組決起集会の開催について
- 8.2012連合愛知ミニマム目標値の設定について
- 9.2012生活点検運動「ライフUP21」の展開について
- 10.「あんしんUPキャンペーン2012」の展開について

- 11.愛知県との予算説明懇談会の開催について
- 12.県議会傍聴会(第2回)の開催について
- 13.3.8国際女性デーの取組みについて
- 14.2012メーデーについて

議 事

- 1.各種審議会・委員会などへの派遣について
- 2.連合愛知2012春季生活闘争の具体的な取組み
- 3.特別会計「政策活動資金会計」の新設について
- 4.諸規則の一部改定(案)について



あなたの職場で働くすべての人と家族の
こころの相談室

心の相談室

電話相談

専用電話

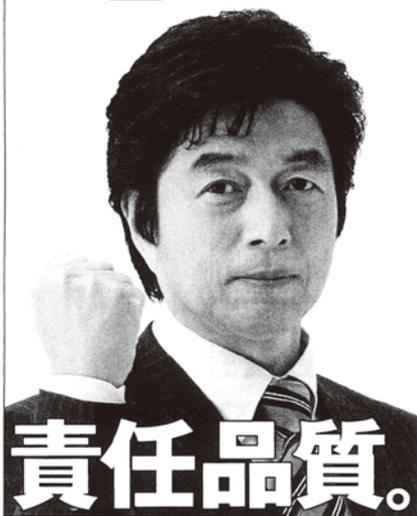
052(618)7831 な や み いちばん

月/15:00~19:00 水/12:00~19:00 金/16:00~20:00
※祝祭日を除く。相談料は無料ですが、電話料は相談者負担となります。

面接相談

場所/ (社)日本産業カウンセラー協会中部支部
※事前の予約が必要です(1回の面接時間は1時間以内)。2回目までの相談は無料、3回目以降は1回当たり1,000円を相談者に負担して頂きます。

ZENROSAI NEWS



責任品質。

変わらぬ「安心」を、
お届けするために。

こくみん共済	総合医療共済	せいめい共済
ねんきん共済	自然災害保障付 火災共済	社会貢献付 火災共済
マイカー共済	自賠償共済	交通災害共済
団体生命共済	セット移行共済	慶弔共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

地 協 紹 介

尾張東地協

こんな活動をしています

地協活動告知板



トヨタ自動車(株) 殿「工場見学」



尾張東地協結成20周年記念事業『家族と一緒に工場見学!』を実施し、「トヨタ自動車(株)元町工場」殿とJR東海(株)殿の「リニア・鉄道館」を見学しました。



春闘学習会

衆議院議員「山尾志桜里」氏と参議院議員「大塚耕平」氏を講師に招き、地協主催の国政報告会を実施しました。



国政報告会

春季生活闘争の時期に合わせ、構成組織(産別)の垣根を取り除いた横断的な情報の共有化を目的とした「春闘学習会」を実施しています。



赤い羽根共同募金

地協役員をはじめ、構成組合役員や組合員の皆様にご協力を頂きながら毎年実施しています。

県や市町の課題の共有と議員活動の理解を深めることを目的に、毎月行う幹事会の前段において輪番制で実施しています。



各級議員活動報告会

労福協尾張東支部との共催で各種の地域活動を推進しています。ぶどう狩り以外にも、ソフトボール大会や政策推進議員懇談会なども、毎年、共催で実施しています。



家族行事「ぶどう狩り」